

## 【字幕放送】

	「放送分野における情報アクセシビリティに関する指針」の普及目標の対象となる放送番組における字幕番組の割合 <sup>(注1)</sup>	総放送時間に占める字幕放送時間の割合
NHK (総合 放送センター等) <sup>(注2)</sup>	97.4%	86.0%
NHK (教育)	86.3%	76.9%
在京キー5局 <sup>(注3)</sup>	99.8%	62.2%
在阪準キー4局 <sup>(注4)</sup>	99.7%	62.1%
在名広域4局 <sup>(注5)</sup>	99.3%	55.0%
系列県域101局 <sup>(注6)</sup>	81.1%	48.7%
独立県域13局 <sup>(注7)</sup>	24.4%	12.7%
NHK (BS1/BSプレミアム)	28.7% / 84.3%	22.9% / 78.9%
NHK (BS4K/BS8K)	87.1% / 61.3%	83.2% / 70.3%
民放キー局系BS事業者5社 (2K放送/4K放送) <sup>(注8)</sup>	34.6% / 63.0%	20.6% / 36.7%

(参考1) 日本放送協会 (総合 拠点放送局)<sup>(注9)</sup>

- ・ 指針の普及目標の対象となる放送番組における字幕番組の割合： 91.8%
- ・ 総放送時間に占める字幕放送時間の割合： 82.2%

(参考2) 日本放送協会 (総合 各放送局)<sup>(注10)</sup>

- ・ 指針の普及目標の対象となる放送番組における字幕番組の割合： 89.7%
- ・ 総放送時間に占める字幕放送時間の割合： 80.5%

(注1) 2週間のサンプル週 (※) における調査。

※ 6月第1週 [平成30年5月28日 (月) ~ 同年6月3日 (日)] 及び12月第1週 [平成30年11月26日 (月) ~ 同年12月2日 (日)] を原則とし、特段の理由がある場合には、それぞれの前の2週又は後の2週から選択。

普及目標の対象となる放送番組とは、6時から25時までのうち連続した18時間に放送される放送番組のうち、次に掲げる放送番組を除く全ての放送番組をいう。

- ・ 技術的に字幕を付すことができない放送番組  
(例：現在のところ複数人が同時に会話を行う生放送番組)

- ・ 外国語の番組
- ・ 大部分が器楽演奏の音楽番組
- ・ 権利処理上の理由等により字幕を付すことができない放送番組

(注2) 日本放送協会 (総合 放送センター等) の数値は、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県を放送対象地域とする放送局の実績。

(注3) 在京キー5局：日本テレビ放送網(株)、(株)TBSテレビ、(株)フジテレビジョン、(株)テレビ朝日、(株)テレビ東京

(注4) 在阪準キー4局：(株)毎日放送、朝日放送テレビ(株)、関西テレビ放送(株)、読賣テレビ放送(株)

(注5) 在名広域4局：(株)CBCテレビ、東海テレビ放送(株)、名古屋テレビ放送(株)、中京テレビ放送(株)

(注6) 系列県域101局：注2～注5、注7、注9及び注10に記載した事業者以外の地上テレビジョン放送事業者

(注7) 独立県域13局：(株)とちぎテレビ、群馬テレビ(株)、(株)テレビ埼玉、千葉テレビ放送(株)、東京メトロポリタンテレビジョン(株)、(株)テレビ神奈川、(株)岐阜放送、三重テレビ放送(株)、びわ湖放送(株)、(株)京都放送、(株)サンテレビジョン、奈良テレビ放送(株)、(株)テレビ和歌山

(注8) 民放キー局系BS事業者5社の数値は、(株)ビーエス朝日、(株)BS-TBS、(株)BSテレビ東京、(株)BS日本、(株)ビーエスフジの実績の平均値。ただし、4K放送は、本年9月から放送を開始した(株)BS日本を除く4社の実績の平均値。

(注9) 日本放送協会 (総合 拠点放送局) の数値は、大阪拠点放送局、名古屋拠点放送局、広島拠点放送局、福岡拠点放送局、仙台拠点放送局、札幌拠点放送局、松山拠点放送局の平均値。

(注10) 日本放送協会 (総合 各放送局) の数値は、注2及び注9を除く放送局の平均値。

【解説放送】

	「放送分野における情報アクセシビリティに関する指針」の普及目標の対象となる放送番組における解説番組の割合 <sup>(注11)</sup>	総放送時間に占める解説放送時間の割合
NHK（総合 放送センター等）	16.4%	14.4%
NHK（教育）	19.8%	16.8%
在京キー5局	16.0%	5.8%
在阪準キー4局	15.0%	4.8%
在名広域4局	13.4%	4.0%
系列県域101局	7.7%	3.5%
独立県域13局	0.6%	0.3%
NHK （BS1/BSプレミアム）	1.6% / 7.0%	0.9% / 4.9%
NHK （BS4K/BS8K）	2.2% / 7.7%	8.9% / 7.4%
民放キー局系BS事業者5社 （2K放送/4K放送）	1.2% / 1.1%	0.6% / 0.7%

（参考3）日本放送協会（総合 拠点放送局）

- ・ 指針の普及目標の対象となる放送番組における解説番組の割合： 16.0%
- ・ 総放送時間に占める解説放送時間の割合： 14.2%

（参考4）日本放送協会（総合 各放送局）

- ・ 指針の普及目標の対象となる放送番組における解説番組の割合： 16.1%
- ・ 総放送時間に占める解説放送時間の割合： 14.2%

（注11）普及目標の対象となる放送番組とは、7時から24時までの間に放送される放送番組のうち、権利処理上の理由等により解説を付すことができない放送番組を除く全ての放送番組をいう。

なお、「権利処理上の理由等により解説を付すことができない放送番組」とは、次に掲げる放送番組である。

- ・ 権利処理上の理由により解説を付すことができない放送番組
- ・ 2か国語放送や副音声など2以上の音声を使用している放送番組
- ・ 5.1chサラウンド放送番組
- ・ 主音声に付与する隙間のない放送番組

【手話放送】

	一週間当たりの手話放送時間 <sup>(注12)</sup>
NHK（総合 放送センター等）	8分
NHK（教育）	4時間7分
在京キー5局（一局当たりの平均）	12分
在阪準キー4局（一局当たりの平均）	11分
在名広域4局（一局当たりの平均）	14分
系列県域101局（一局当たりの平均）	12分
独立県域13局（一局当たりの平均）	1時間27分

（参考5）日本放送協会（総合 拠点放送局）

- ・ 一週間当たりの手話放送時間： 8分

（参考6）日本放送協会（総合 各放送局）

- ・ 一週間当たりの手話放送時間： 8分

（注12）一週間当たりの手話放送時間＝一年間の総手話放送時間／365日×7日